



ぺったんぺったんお餅つき
(わかば保育園)

■新年のあいさつ		P2
■会議（9月・10月・12月）		P3～4
■議会日誌		P5
■予算要望・議会報告会等		P6～7
■視察研修		P8～P9
■一般質問（13名）		P11～23
■小学生の議会見学		P24～27



「地域の皆さんのおかげ」

わかば保育園 園長 西澤 裕子

わかば保育園では、季節の行事や伝統的な催しを取り入れた活動を行っています。端午の節句や七夕まつり、お月見・冬至・七草・節分・ひな祭り等々です。実際に体験する活動があるほか、行事食としてお昼やおやつに出してもらいその意味を知ることもあります。「もちつき」は、昔からの行事を伝えていこうと取り入れている活動です。4・5歳児がもち米をどぎ、老人クラブの皆さんに薪を焚いて蒸籠で蒸しあげて頂き、商工会青年部の皆さんに臼と杵を使って餅をつ

くのを手伝って頂いています。つき上がった餅は、5歳児もゴマやきな粉をまぶす手伝いをします。あんこはおばあちゃんたちにお願いをします。三色の餅が出来上がると食事会です。つきたての餅は本当においしいですね。おかわり続出！こんな楽しい行事ができるのも、お願いをすると快くおいでくださる地域の皆さんのおかげです。これからも地域に開かれた保育園として、皆さんのお力をお借りしながら歩んでいきます。



老人クラブの方が準備のお手伝い



みんなで一緒に「いただきます！」



美味しいもちで素敵な笑顔！

楽しい笑顔が元気のもと



小布施町老人クラブ連合会
会長 小出 俊雄

小布施町老連ではボランティア活動に積極的に取り組んでいます。毎年12月は小布施町内の「わかば保育園」「つすみ保育園」「栗ガ丘幼稚園」の「もちつき大会」に手分けしてお手伝いをしています。12月3日の「わかば保育園」では老連7名商工会青年部4名が一緒になって園庭で二つの「うす」で園児全員が一人五回づつ「さね」を持ってつきました。出来上がったもちを昼食時全員で美味しくいただいている園児の楽しい笑顔は忘れません。

編集後記

昨年後期は我町も各テレビ局放映の影響で町中すさまじい混雑、又、こんなにも小布施を知って頂く機会にビックリやうれしいやらで慌しく過ぎた様な気がしましたが、今後これから「おもてなし」と「混雑解消」の対応が如何に、の宿題がつきつけられました。28年はいよいよ地域創生総合戦略の小布施「まち・ひと・しごと」の後期基本計画実施五年間の最初の年です。我々14名の議員も「5つの基本目標」を行政のチェック機関として、ともに進めてまいります。本年も宜しくお願い申し上げます。

発行責任者		議長 大島 孝司
議会広報常任委員会		委員長 小林 茂
委員長		山岸 裕始
委員		中村 雅代
委員		福島 浩洋
委員		川上 健一
委員		小林 一広
委員		大島 孝司

決まったこと

12月会議

12月5日～12月18日

国民健康保険税の値上げを含む条例改正3議案と平成27年度補正予算6議案、6次産業センターなど10施設の指定管理者の指定に関する10議案を原案どおり可決しました。

また、陳情3件のうち2件を採択、1件を継続審議とし、最終日に選挙管理委員と補充員の選挙、固定資産評価審査委員と人権擁護委員の人事案件2件に同意しました。

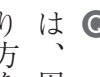


委員会の審査にも「傍聴」にお出かけください



町営駐車場の料金改定

- 普通車の場合、現行4時間以内300円、1時間増す毎に100円を1日500円とした経緯は。
- ▲ 滞在時間を長くして欲しいことと、近隣市町村の駐車料金を参考にして設定した。



総務産業委員会の論点

- 渋滞との関連では、周辺部駐車場のあり方を検討すべきと思うが。
- ▲ 中心部の渋滞緩和に向けて検討していきたい。



社会文教委員会の論点

- 運営協議会で、担税力や、4方式（所得割・資産割・均等割・平等割）から3または2方式に変更の議論はなかったか。



下水道事業補正予算

- 下水道事業と農業集落排水事業の職員数を15人から0.5人に補正をしているが業務を遂げられるのか。



議会に出された陳情を審査

- 下水道事業を含め現在3名でやっている。精査の結果それぞれ0.5人に対応できているので補正を行った。
- 工事請負費308万円減額理由は。
- ▲ 山王島地区の工事が安くできたので減額するものである。



議会では請願・陳情の説明の機会を設けています
(左) 県医療労働組合連合会の大矢美奈子氏
(中) 町建設防災支援会の山口輝美氏
(右) 県建設業協会須坂支部の小林昌之氏

☆須坂建設事務所の新設を求める陳情
【陳情者】県建設業協会須坂支部
陳情内容の説明を受けて、質疑、討議、討論を行い「採択すべきもの」と決定しました。本会議でも採択され、阿部県知事に意見書を送ることに決まりました。
☆地元建設業者への仕事確保に対する陳情
【陳情者】町建設防災支援会
陳情内容を慎重審議するため、継続審査とすることに決定しました。
☆介護労働者の処遇改善と人員配置基準の改善を求める陳情
【陳情者】県医療労働組合連合会
質疑、討議、討論を行い「採択すべきもの」と決定しました。本会議でも採択され、安倍内閣総理大臣、関係大臣に意見書を送付することになりました。

迎春

委員会機能の更なる発揮を

議長 大島 孝司

新しい年を迎えて、町民の皆様方には健康やかにお過ごしのことと拝察し、お慶び申し上げます。また、平素から議会に温かいご理解とご協力を賜りありがとうございます。

昨年4月に町議会議員選挙が行われ、新しい議会として出発致しましたが、選挙では定数通りの立候補者で無投票に終わりました。これを受けて、早速5月に「議員定数等検討特別委員会」を設置して、議員定数等について検討しているところであります。期限を29年4月までとして、31年4月の町議会議員選挙に反映させる予定です。

「政策立案常任委員会」と「議会広報常任委員会」の設置は全国でも議会改革の先駆けであります。このふたつの常任委員会の機能を更に発揮するよう、この2年間で28自治会全部で議会報告会、意見交換会を計画し、実施しているところでもあります。これからの自治会につきましては、ご理解とご協力をよりしくお願い致します。この議会が町民の皆様のご期待に応えられる議会となりますように、更に議会改革を進めていきたいと考えています。

町民の皆様にとってこの一年間が、災害もなく、幸多き年になりますことをご祈念申し上げます。



- 政策立案常任委員長 小淵 晃議員
- 三輪 茂事務局長
- 総務産業常任委員長 川上健一議員
- 渡辺建次議員
- 監査委員 関谷明生議員
- 山岸裕始議員
- 議長 大島孝司議員
- 副議長 関 悦子議員
- 富岡信男議員
- 議会運営委員長 小林一広議員
- 福島浩洋議員
- 社会文教常任委員長 小林正子議員
- 中村雅代議員
- 議会広報常任委員長 小林 茂議員
- 堀内信子書記

木質ボイラーをフラワーセンターに設置するようになった経緯と、そのことにより今後のフラワーセンターの活用にも都合は生じないのか。

町内の自然エネルギー活用を検討過程で、国産で実用的・低価格なボイラーが県内でも稼働している事例



町内で生じる剪定枝などをガス化して燃焼させるボイラーの勉強会をスタート

町内の木質資源すべてを対象に実用化に向けた調査をする。水力も並行して研究していく。

町内の木質資源すべてを対象に実用化に向けた調査をする。水力も並行して研究していく。



4月スタートを目指し急ピッチで増改築工事が進む栗ガ丘幼稚園

契約金額の内訳は。契約外の増加工事はないのか。国の補助金は。

内企業の育成が達成されていくのか。

建築工事と電気・機械設備合計で6770万円、共通経費が1252万円。公立の場合、こども園化に対する補助金はないので基金を活用する。

建設共同企業体を組んだ理由は何か。町

町内企業で単独で請負する企業がないので、参加の機会を与えるために3社で組んだ。町内企業と情報交換しながら育成を検討していく。

町内企業で単独で請負する企業がないので、参加の機会を与えるために3社で組んだ。町内企業と情報交換しながら育成を検討していく。

ネットワーク構築・セキュリティ対策は、今まで専門家を交えて行ってきたと思うが、方向性が間違っていたのか。経過を知らせてほしい。

業務遂行に必要なシステムとメールやHP閲覧に必要なシステムを一台のパソコンで両方を使えるようになっていく。セキュリティ対策は万全と認識してきたが、県内の某自治体で不具合が発覚した事例もあり、マイナンバー制度導入を控え、国からも基幹系と情報系を早急に完全分離するよう要請を受けている。

当初、12月で補正を予定していたのでは。

当初から検討していた内容と異なる事態になったため比較はできない。情報漏えいを防ぐため直ちに対策を取りたい。

委員会、本会議ともに全員賛成で原案可決。

ネットワーク構築

中学校長、教育委員と議員が10月8日、中学校で懇談会を開きました。

出席者 校長 鹿取俊彦 教頭 今井一弘

教育長・教育委員 教育次長・こども支援係長

全議員が出席し、生徒と同じ給食を試食したのち、鹿取校長から教育方針、グラントデザイン等詳細な取り組み報告を受けました。

その中で、生徒による授業評価で「質問・相談しやすいか」の問いに対して、19%の生



新入生が3クラスになりそう...苦しい胸の内を

老人クラブ連合会の本部役員と議員の懇談会を11月19日、公民館講堂で開きました。

小出会長の事業概況報告に引き続き、悩みや抱える課題について意見交換を行いました。

会員減少の対策とし

中島教育長からは「活発な意見交換ができた。今後の教育行政に生かしていきたい」との発言がありました。

中島教育長からは「活発な意見交換ができた。今後の教育行政に生かしていきたい」との発言がありました。

小布施土地改良区理事と議員との懇談会を、11月25日にJA須高小布施支所で開催しました。

呉羽理事長よりストックマネジメント（H25～29年）における水利施設・送水管補修事業の状況や老朽化が進んでいる揚水機場の水中ポンプの不具合や数千万円単位でかかる工事費等切実な苦悩する現状の説明がありました。



現行揚水量と予定揚水量の差

10月29日に長野市生涯学習センター（トイゴ4階）において長野市企画政策部企画課の取り計らいで行われました。連携中枢都市圏形成は人口減少により「2040年、地方消滅。極点社会の到来」を想定し長野市・須坂市・千曲市・坂城町・信濃町・飯綱町・高山村・小川村と小布施町の9市町村の連携を想定している。

11月12日に県庁講堂にて「長野県地方創生総合戦略について」長野県議会地方創生総合戦略研究会会長・本郷一彦氏と世界で選ばれる観光地「長野県」のために観光カリスマ・長野県観光戦略アドバイザー・山田桂一郎氏の講演を聞きました。

11月13日、高山村保健福祉総合センターにて当番である高山村議会主催の研修交流会に参加しました。弁護士・伊藤真氏による「国民主権と立憲主義を学ぶ」日本国憲法の理念から」を学びました。

「読みたい！」と考える議会だよりを作ろう。をテーマに広報委員で10月20日と21日に東京の砂防会館にて広報研修会を受講しました。今後の「議会だより」に期待を！

第2回「議会報告会&意見交換会」を実施

「議会報告会&意見交換会」を10月23日に東町公会堂に於いて行いました。

意見交換会でいただいた主な意見

- 国保保険料の値上げが検討されているが保険制度そのものが問題であり、医療費は個人個人で負担すべき。
- 町の寄せられているふるさと納税の寄付金は今年いくらになっているのか。
- 今後の小布施町の人口問題はどうか。
- 定数は現在のままでよい。
- 定数についてはもっと議論が必要、報酬については低いと思う。
- 定数14名必要ならそれでいい、良いと思う事はスピード感を持って進めて欲しい。
- 出張意見交換会、大変良い。大勢参加できるよう工夫を。
- 様々な要望・意見をくみ取るには14名は必要だ。
- 定数には関心が無かったが、これからは関心を持ちたい。
- 議案審査をしっかりとって欲しい。

議員定数・議会に対する意見についてのアンケートの主な内容について

公会堂耐震補強工事がすべて完了 改修10、新築6自治会

平成27年12月6日、上町公会堂の竣工式を最後に全ての耐震補強工事が完成しました。16公会堂の総事業費4億3400万円、国からの補助金3400万円、町からの補助金1億5000万円、貸付金1億4700万円となりました。

〔新築6自治会の写真を掲載します〕



上町公会堂



中町公会堂

公会堂	面積(㎡)		完成日	事業費
松村	269.56	改修	H24.11.28	17,678
矢島	156.31	改修	H25.8.31	11,290
横町	211.69	新築	H25.10.31	45,702
林	215.87	改修	H25.10.31	17,345
六川	215.83	新築	H25.11.14	43,470
栗ヶ丘	123.61	改修	H25.11.19	9,727
中子塚	127.78	改修	H25.11.20	12,690
雁田	315.27	改修	H25.11.28	58,111
清水	125	新築	H25.12.16	28,667
大島	465.79	改修	H26.2.26	19,336
千両	67.9	改修	H26.5.15	4,600
羽場	172.37	新築	H26.8.10	38,469
中扇	85.58	改修	H26.8.20	10,987
東町	174.33	改修	H27.2.25	22,012
中町	185.88	新築	H27.10.31	54,668
上町	213.7	新築	H27.11.20	39,300
計	3126.47			434,052

(単位：千円)



六川公会堂



横町公会堂



羽場公会堂



清水公会堂

平成28年度 予算要望書

町議会では、小布施町の更なる発展をめざし、議員間討議を重ね、平成28年度の予算編成に当たり、下記内容について、町に要望しました。

1. 老朽化した施設の改善等は優先順位をつけて進められたい。また、施設の床や天井の耐震化についても点検されたい。
2. 交通安全対策を早急に進められたい。(商工会前の交差点やコミュニティー道路など)
3. 都住駅周辺整備について、歴史的な文化財の掘り起しを含め、周辺自治会の意見聴取をしながら進められたい。
4. 慶応SDMとの連携について、具体的な事業内容を示し予算化されたい。
5. 振興公社について、一般財団法人としての機能を生かし自主財源の確保に努められたい。
6. 行楽期の交通渋滞について、町周辺部に駐車場を確保しシャトルバスの運行等を検討されたい。
7. 雨水排水対策について、国庫補助事業等を活用し早急に整備を進められたい。
8. 図書館・幼稚園・保育園等に多くの嘱託・臨時の職員が配置されている。正規職員とのバランスがどうか検討されたい。また、常時、職員不足が続いているので、速やかに対応されたい。
9. 医療費の抑制のために
 - ①町民健康診査の受診率を上げるための施策を講じられたい。
 - ②生活習慣病重症化予防のため、食生活等の指導の拡充をされたい。
10. 福祉施設、教育施設の整備事業(エンゼルランドセンター・わかば保育園保育室・町営グラウンドトイレ)で実際に使用してみて分かった改善等を今後に生かし、施設の整備事業を計画する際には設計段階からきちんと検討されたい。
11. 文化活動や文化財保護について、国や財団の補助金等を活用し積極的に進められたい。

※要望内容は原文のまま掲載しました。

平成27年12月会議

○賛成 ●反対

本会議で賛否の分かれた議案		中村雅代	福島浩洋	富岡信男	小西和実	川上健一	山岸裕始	小林茂	小林一広	小淵晃	渡辺建次	関谷明生	関悦子	小林正子	大島議長
総産	小布施町営駐中場条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	○	—
社文	小布施町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	—
陳情	長野県須坂建設事務所の存続に関する陳情	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	—	○	○	—
"	介護労働者の処遇改善及び人員配置基準の改善を求める陳情	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	○	—
意見書	長野県須坂建設事務所の存続を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	○	—
"	介護労働者の処遇改善及び人員配置基準の改善を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	○	—

※議長は採決に加わらない。 関谷議員は病欠。



「昭和の町」
犬と猫しか歩かない悲劇の商店街、典型的な過疎化した町を「昭和の町」として建築再生に成功した裏には、熱く長く取り組んだ熱血漢がいたことで今日の集客力がある。集客が新たな食を提供するためにそば



ボランティアの案内で「昭和の町」視察

豊後高田市

「住みたい田舎」ベストランキングで3年連続全国トップクラスに選ばれた「昭和の町」豊後高田市の、ワンランク上のスローライフ「移住から定住へ」の取組みは定評がある。

昭和25年から50年間で2万人も減少し、典型的な過疎化地区で現在2万4000人。今後、「人口3万人」を目指

して市民、市議会、行政が協力し合い相乗効果をねらった施策を展開中。「人口3万人を目標に！」の中心は、空き家バンク事業と、きめ細かな子育て支援制度である。

①空き家バンク事業は、空き家に加え空き土地も登録し、新規に178軒が登録され、利用世帯685世帯、1546人が利用している。登録件数が伸びた理由は、近所の人たちの進言の効果があつたとのこと。

住みたい田舎ランキング日本一

「昭和の町」奇跡の復活



栽培はじめ地場産業の掘り起こしに役買っている。まさに相乗効果である。そのことと、定住・移住が増加していることとが相関があるように思える。どんな地域にも掘り起こしのできるお宝が埋まっているかも。

小布施町議会

北九州で学ぶ

視察日 平成27年11月4日～6日

視察報告

視察地と内容

- 福岡県篠栗町 介護ボランティア制度
- 大分県日田市 大山町農協 梅栗植えてハワイへいこう
- 大分県豊後高田市 住みたい田舎日本一・住民参加の「昭和の町」



さすがICT議会の先進地、ボランティア制度の説明もタブレットで

篠栗町の介護支援ボランティア制度とは、65歳以上の介護支援ボランティア活動をカードに記録し、年間の取得ポイントに応じて「ポイント転換交付金」として上限5000円まで支払う制度。

地域貢献する高齢者を奨励・支援することで、高齢者自身の社会参加活動を促し、介護予防を推進するものです。

指定の介護施設で、レクリエーションの支援、散歩や外出の補助、話し相手など介護職員の補助的活動を主とする活動ですが、特筆すべき

年50時間で5000円
介護ボランティアを
ポイントに篠栗町

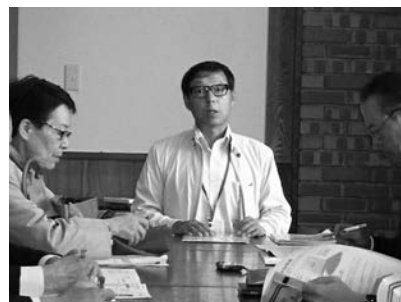
事は、介護保険からポイントに見合うお金が本人に支払われることです。

実施面では社会福祉協議会がコーディネートしているとのことですが、サービスの質の確保と登録人数

梅栗植えてハワイへ

農協に結束半世紀の大山町

「梅栗植えてハワイへ行こう！」というキャッチフレーズのもと、大山町が農業の構造改革というべき運動に取り組んだのは昭和36年。その歩みは耕地に恵まれぬ山村の宿命として、畑を耕し苗を植える農業から果樹農業への転換をはかってきた。



説明にも自信が

た。この間、労働条件改善に積極的に取り組む、軽労働、省力労働に適する作物を奨励、現在では、半日で農作業が終了する週休三日農業を目指している。梅栗で始まったこの運動は、やがて、施設や装置を利用した少量生産多品目栽培、高付加価値化へと進み一億円を超える産品が育

農家の年収が決して多くはないが、一町一農協が組合員の信託に込められる理想の形であり54年間の歩みは指導者に恵まれていたとはいえ学ぶものが多い。

レベルになる。

の伸び悩みに苦慮しているところ。在宅支援のニーズにどう応えるべきか、ポイント制度は参考にすべきだが、介護保険からポイント換金が支払われることに違和感を感じた。

ち、二次産業の加工、三次産業の流通へと意欲的に取り組み大山ブランドを確立。集客力はめざましいものがある。豊かな心、教養、知識を持った人づくり、体験学習に重点をおいた国内や海外研修旅行を進めている。田舎に暮らしていても都会のような文化的生活が享受できれば農村こそが真のパラダイスとなり、理想的な生活圏構想は高い



スポーツコミュニティセンター

Q

ハイウェイミュージアムがボルダリング施設「小布施オープンオアシス」として民間事業者を指定管理者として再スタートしてから約1年半が経過しました。スポーツコミュニティセンターの立地環境は、町民の健康づくりに最高の条件を満たしています。新生病院にも協力していただき、メデイカルチェックも行えるようにしてはいかがか。

A

常時、医師、看護師等を配置してメデイカルチェックを行うことは難しい。教室等を受講して自らがチェックを行ってほしい。

Q

総合公園そのものの環境はもとより、松川沿いの堤防道路、千曲川沿いの桜堤は、散策やパワーウォーキング、ジョギングと町民の健康づくりに最高の環境が存在します。健康づくりを助けることにより増加する医療費を抑えられないか。ここを拠点に「パワーウォーキング」健康づくりの指導はできないか。

A

ウォーキング指導の指導者配置については指定管理者と相談していきたい。

Q

運動の後は汗をかくもの、汗を流せるような、簡単な

A

運動の後は汗をかくもの、汗を流せるような、簡単な

Q

テレビ放映の影響もあり今秋は驚くほどの来訪者の方にお越しいただきました。特に土日においては、駐車場はもとより食事を求めて右往左往する状況でした。この現状をしっかりと把握し、何か良い対策が必要と考えます。この現象をどう捉えているか。

A

昼食を望む人が、円滑に取れることが望ましい。提

Q

テレビ放映の影響もあり今秋は驚くほどの来訪者の方にお越しいただきました。特に土日においては、駐車場はもとより食事を求めて右往左往する状況でした。この現状をしっかりと把握し、何か良い対策が必要と考えます。この現象をどう捉えているか。

A

昼食を取りづらいと想定される時期は、小布施らしさを演出できる「屋台村」のように誘客にもつながる食事の出来る場所の提供は出来ないか。

Q

行政としてこの現象に対して何か対策、対応は。食事場所等を記載したマップを配布している。

A

場所、方法、実施者等具体的な方法により検討課題も違ってくる。行政の行える限度の中で、関連機関と対策を考える。



小林一広議員

久保田副町長

スポーツコミュニティセンターを小布施町の健康づくりの拠点に環境はそろっている。指定管理者との協議が必要



安市のおかげ横丁

12月会議一般質問

目次

- 小林一広…………… 11
 (1) 行楽期の昼食時の混雑への対応は
 (2) スポーツコミュニティセンターを健康づくりの拠点に
- 関悦子…………… 12
 (1) 「いじめ」問題への取り組みは
 (2) 「空き交番」の改善を
- 小淵晃…………… 13
 (1) ふるさと納税の現状と、来年度へ向けての課題
 (2) 「あいさつ運動」の推進を
- 山岸裕始…………… 14
 (1) 公民館の備品の私物化を防ぐ対策を
 (2) 今年度の小布施若者会議の決算状況は
- 川上健一…………… 15
 (1) TPP 大筋合意を受け、これからの農業振興策は
- 小林茂…………… 16
 (1) 日本版 CCRC に対する基本姿勢は
 (2) 町民参加型の渋滞緩和対策会議の設置を
- 福島浩洋…………… 17
 (1) その後の「雁田配水池更新事業計画」の進捗状況は
- 富岡信男…………… 18
 (1) 千曲川洪水対策にどう取り組むのか
- 関谷明生…………… 19
 (1) 地方創生に関わる国庫補助各事業の結果・成果は
 /総合戦略の平成28年重点施策は
- 中村雅代…………… 20
 (1) 子宮頸がん予防ワクチンの副反応対策は
 (2) 改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度への対応は
- 小林正子…………… 21
 (1) よりよい図書館をめざして
 (2) 国保税の軽減を
 (3) 千曲川の安全・安心対策は
- 渡辺建次…………… 22
 (1) 大人向け健康遊具(器具)での健康寿命の延伸を
 (2) 小中学生にスマートフォンや携帯電話使用のルール設定を
 (3) 上水道用の鉛製供給管(鉛管)撤去で健康被害の未然防止を
- 小西和実…………… 23
 (1) 総合戦略におけるフューチャーセンター、コワーキングスペースの設置の妥当性は
 (2) 駅前の景観整備を

この秋の視察受入れ 全国からぞくぞく

平成27年10月

日	件名	人数
7	神奈川県平塚市議会会派視察(図書館)	5名
9	東京都多摩市議会会派視察	7名
14	宮城県大衡村議会視察(定住・図書館)	9名
15	秋田県秋田市議会会派視察(協働・交流)	5名
	山梨県甲府市議会視察(景観)	10名
22	京都府木津川市議会会派視察(シャトルバス等)	3名
28	北海道斜里町議会派視察(文書館、美術館)	3名
30	富山県砺波市議会会派視察(図書館)	2名
	鳥取県岩美町議会視察(景観・図書館)	8名
	新潟県新潟市議会議員視察(景観)	1名

平成27年11月

日	件名	人数
5	神奈川県藤沢市議会視察(産業)	11名
6	埼玉県さいたま市会派視察(図書館)	5名
9	群馬県高山村議会視察(観光・総合公園)	8名
10	高知県高幡町村議会議長会視察(まちづくり)	20名
	山形県最上町議会視察(6次産業)	10名
12	埼玉県吉見町議会視察(図書館)	11名
13	茨城県北茨城市議会視察(図書館)	9名
16	神奈川県二宮町議会視察(まちづくり・図書館)	16名
18	岩手県雫石町議会視察(図書館・文書館)	7名
25	佐賀県上峰町議会視察(ブランド)	6名



関 悦子議員

「いじめ」問題への取り組みは

中島教育長

計画的、継続的に、組織として取り組む

Q

全国の小中学校での「いじめ」件数が過去最高になった。七月には岩手県で、十一月には名古屋市で「いじめ」が原因の自殺が発生し、大きな問題となった。2件とも、自殺の前に、「いじめ」を受けているという訴えや、悩み、また、自殺をほのめかす「声」を発し、担任の教師や周囲の友人がそれを聞いている。にも拘わらず、担任の教師は「大きな問題になるとは思わなかった」と何も対応しなかったとのこと。また、友人は知っていたが、担任の教師は知らなかったという。これでは永遠に「いじめ」はなくならない。子どもたちの「心の叫びやサイン」を察知して、救ってやれなかったことが悔しい。学校や教師は「いじめ」を訴える小さな声を見逃さず、より

早く真剣な対応を強く望む。

(1) 「いじめ」に繋がるような些細な情報や、心の中の真実の声を把握するためにどんな留意をしているか。

(2) 「いじめ防止基本方針」を定めることになっているが、取り組み状況は。

(3) 学校内に、「いじめ」問題の専門家も入った常設の組織を設置することになっているが、その取り組み状況は。

A

(1) 児童、生徒の体調や表情の変化、服装の乱れ、言葉遣いの変化、出席状況、日記、生活記録などに気を配り、いじめのサインや訴えの早期発見に努めている。

(2) 基本方針には、いじめの未然防止や重大事件発生時の対応方針等を定めている。



笑顔は最高の宝物

空き交番の改善を

田中総務課長

観光客の増加に応じて、勤務員の土日勤務を検討する

Q

町の交番は、基本的には土、日、祝日は日直が不在となる。不在時には電話で須坂警

A

(1) 苦情、要望は届いていない。

(2) パトロールなどで不在になることは避けられないが、これを補完するため、交番相談員を配置し、緊急通報装置を設置し、須坂警察署と直接通話ができる。また、須坂警察署として今後、観光客の増加に応じて、交番員の土日勤務を検討する。



小 澁 晃議員

ふるさと納税の現状と、来年度へ向けての課題

市村町長

農業・商工業の振興の観点から、一層の推進に努めていきます

Q

最近ふるさと納税の話題がマスコミによく登場します。ふるさと納税は平成20年4月30日に公布された「地方税法等の一部を改正する法律」に基づいて、はじまった制度です。

小布施町では産業振興と地域の活性化のため、今年度は積極的な取組みをされて、今までの実績を約40倍も上回る好成績を収めた、担当職員の実力を評価します。1、4月～11月末までの間、ふるさと納税を希望された人数と金額は

2、ふるさと納税を希望された方は、どれくらいのお金が多いか。

3、感謝特典は町内の滞在コースと町内の特産品コース（農産物・食品・商工業品）と多くのメニューを提供しているが、人気の感謝特典品は。

来年度へ向けての課題として1、感謝特典のメニュー増加と

応募方法の確立、

2、果実等の感謝特典品の検査・出荷体制の充実

3、PRの充実とパンフレットの活用

4、感謝特典品の予約制度を5、担当スタッフの拡充。

A

ふるさと納税は5835人にご協力いただき、寄付金の総額は8323万円です。1万円のコースが最も多く4435人です。

感謝特典は町内の滞在コースも多いが、「ふじ」と「シャインマスカット」は非常に多くの方からご希望がありました。

来年度へ向けての課題は、小布施町のファンを多くし、町の産業振興の観点から感謝特典の充実を行ってことです。

果実等の検査・出荷体制の充実と、引き続き多くの皆さんに小布施町を応援いただけるようPRに

Q

小布施町は小布施ライオンズクラブと青少年育成等を連携する協定を結ばれ、その最初の事業として「信州・小布施・あいさつ運動」を展開されている。毎月11日には、栗ガ丘小学校の正門前で登校する小学生に「おはようございます」と挨拶をされておられます。

小布施の子供たちの「爽やかなあいさつ・礼儀のただしさ」は、町外の皆さんからお褒めを頂い

「あいさつ運動」の推進積極的に取組めます

中島教育長



栗ガ丘小・正門前の「あいさつ運動」

A

今回の小布施ライオンズクラブの「あいさつ運動」に協応して、町でも展開してはどうか。

この運動の趣旨を理解して、自然体で「できる範囲で、できる人が、できる方法で」参加し、あいさつをするという本来の意味や効果を考えて継続的にやっていくことが大切です。

小布施町では「信州・小布施・あいさつ運動」の考え方に共感し、今後も積極的に「あいさつ運動」に取り組んでいきます。



山岸裕始議員

公民館の備品の私物化を防ぐ対策を

池田教育次長

独占的な使用にならないよう調整する

Q 公民館では小布施町内の方に備品を無料で貸し出ししています。

貸し出しをしている備品はマイク、スピーカー、プロジェクター、カメラ、ビデオカメラ、アンプ、展示パネル、スクリーン、プロジェクター、椅子、机、電気ドラム、雷管、ラインマーカー、CD等大変多くの種類があります。

他の市町村では有料で貸し出しをしている例が多いですが、小布施町は先着順で申し出があった期間無料で貸し出しをし、町内の方から大変喜ばれています。

公民館の方の努力や町の方の理解や協力があつて成り立っていた大変素晴らしい制度です。

しかし近年、一部の方が町の備品を私物化している事例が見受けられます。ビデオカメラ等を1、2か月間の長期に渡り借り、それが連続しているため一年のうち多くの期間特定の方が利用しています。

税金で購入・管理されている町の備品を私物化されないための何らかの対策が必要だと考えます。

A

貸し出しについては、町の公平であり、原則は公共性の高いものでなければならぬと考えます。貸し出しの際には十分にその点を考慮し、利用者にもモラルをもって大切に、使用いただけるよう趣旨等を説明させていただき、独占的な使用にならないよう調整を図ってまいりたいと思います。



高額なビデオカメラが特定の方に独占的な使用をされている

今年度の若者会議の

決算状況は

西原企画政策課長

決算総額は350万 来年度についてはこれから編成作業に入る

Q 去る10月31日から11月2日にかけて第4回小布施若者会議が開催されました。

毎年カタチを変えて開催している若者会議ですが、今年は「未来をプロトタイプする3日間」と称してゴールの設定は「地方創生のモデルとなる事業をつくる」ことでした。地域と企業、若者が協働して、未来の地方や日本にとってモデルとなる事業を構想し、そのプロトタイプ（試作版）を、小布施を舞台に実現していくことを目指しました。

若者会議は町外からは比較的好意的な評価をいただいています。町内の方の声の8割位は批判的な考えを持っていると感じています。どんな催しでも100%の人を満足や納得させることはできないが公共の事業なのでより多くの人に理解をしていただく努力を続けて欲しいです。

当初予算では429万円で主に運営する慶応SDNの予算も併せると1千万超となっていた今年度の若者会議ですが例年より規模が小さくなり、事前準備や告知の時間も例年より短かったため決算も大幅に縮小されていることを想定しています。

現状での決算状況をお聞かせください。

また来年度の予算規模は他の町内団体への補助金の額や若者会議の3日間のみという活動内容を考えると50万未満での開催が妥当と考えられるが来年度予算の見込みは。

A

今年の参加人数は実行委員等も併せて110名ほどになります。決算総額は350万ほど。内訳は、講師等の謝礼が約65万、ホームステイの謝礼が12万円、実行委員の活動費（交通費）が約55万円、消耗品が約20万円、交流会・食事・飲料水で約95万円、広報用映像制作が約13万円、ホームページ制作が約32万円、リーフレット・ロゴの制作が20万円、小型バスや貸し布団の借り上げが約38万円となっています。

来年度の予算に対してはこれから編集作業に入っていくところで、将来的な自立を目指しています。



川上健一議員

TPP大筋合意を受け、これからの農業振興策は

竹内産業振興課長

国の政策等見据え支援策検討したい

Q 10月5日、TPP交渉が大筋合意と発表され、日本は農産物市場を大幅に開放する事を迫られることとなりました。

農水省は10月29日、TPPによる米麦や甘味資源作物、一部の野菜・果実など21品目への影響を分析した結果を公表しました。

このうち12品目で国産価格が下落する懸念があると分析。

この12品目の中には、米・りんご・サクランボ・ぶどう・アスパラが含まれており、当小布施町において生産されている、主要な農産物であります。

県農協グループは県内農産物への影響を392億円の減少と試算。JA須高管内の当小布施町においては、りんご3億円、ぶどう2億円、桃1300万円の減少と試算しております。

このように農家所得への影響は大変大きく、しかも年々その影響は増大していくことが予想されます。

農家の経営がしつかりと維持されるよう、TPP対応の対策が必要と考えます。

これまで農協を窓口として、農産物の輸出を行ってきたが、今回試算されている数字を目標に、農産物輸出に取り組む考えは。

A

現在台湾に桃・ぶどうを輸出しており、順調に拡大している。今後も、他国を含め拡大を進めたい。

Q

人口減少により国内市場は縮小していく、国内産地との競合、さらに輸入農産物とその中で農産物の差別化は重要と考えます。町で進めているブランド戦略はその手段の一つと考えますが、今後のブランド戦略の考えは。

A

産地間競争に打ち勝つ強い農業を目指し、ブランド戦略を進めている。今年の成果を基に、より果樹産地としての知名度拡大に向けた取り組みにつなげ

たい。

Q

米については、アメリカから7万トン、オーストラリアから8400トン、また中粒種・加工用で6万トンと輸入枠が新設され、稲作農家にとって厳しい状況となりました。稲作農家の耕作意欲をそぐことの無いよう行政として何らかの手立てを講じて欲しい、何か考えは。また牛肉・豚肉の関税も大幅に削減され、乳製品は脱脂粉乳やバターに低関税輸入枠が設けられ、畜産農家や酪農家にとっても厳しい状況となりました。それぞれ同様に経営意欲を失う事態であり、何か対策は。

A

この分野の農家数は少ないが、何らかの手立てを講じなければ町農業基盤の弱小化につながる。今後、TPPに起因した国の政策や、JA合併に伴う具体的なスケールメリットを見据え、町としての支援策を検討したい。



スーパーの棚に並び国内産農産物



小林 茂議員

「日本版CCRC」に対する基本姿勢は

西原企画政策課長

「そのままの受入れ」は考えていない

Q

政府主導のもと「日本版CCRC」構想は、余裕がある地域に高齢者の移住を促し、受け皿として、住まいや医療・介護、生涯学習など総合的なサービスや機能を備えた町づくりを求めています。①日本版CCRC構想に対する町の基本姿勢と、飯綱

町と申請した事業の交付金配分が認められなかったが、町独自で進めるのか。②移住等に付随する高齢者の受け入れの基本姿勢は。

A

①「日本版CCRC」をそのまま受け入れていくことは考えていません。飯綱町と申請したCCRC事業の内容は、中高年者の社会活動参加や介護予防事業、包括的支援事業を充実

させるための備品などの購入を計画したものであり、交付金は認められなかったが、今後必要になれば既決事業の枠内で検討していきます。②移住定住策を推進する上で、今後小布施町にお住いいただく高齢者の方にも住んでよかったと思っただけのような努めていきます。



中心部への乗り入れが一苦勞

A

①洪水予測日のランク付、また、それに対応した対策内容の公表は行っていない。小布施町に来る前に洪水予測や駐車場情報などを知ることにより、洪水解消にも効果があると思われる。

②現在実施している「小布施町洪水対策検討調査」の結果を踏まえ、より実効性のある施策について、対策会議の設置・町ホームページへの駐車場案内や洪水予測の掲載など総合的に検討し、対応していきたい。

従来の高齢者施設等	日本版CCRC	
要介護状態になってから移住	居住の支援	健康時から移住
高齢者はサービスの受け手	高齢者の生活	仕事・社会活動・海外活動などに積極的に参加（支え手としての役割）
住宅内で完結し、地域との交流が少ない	地域との関係	地域に溶け込んで、多世代と共創

※CCRCとは「継続的なケア付きしダイヤモンドコミュニティ」の略。高齢者が自立して生活できる内に入居し、社会活動に参加し、介護が必要になった場合も区役所を受けながら暮らし続ける仕組みを指す（日本版CCRC構想有識者会議のHPより）。

Q

町内を訪れる車の渋滞緩和対応が喫緊の課題になっています。来訪者個々の多様なニーズに応えることも重要ですが、生活道路も含めた町内全域の

渋滞緩和対策会議の設置を 町建設水道課長 渋滞対策検討調査の 結果で検討

スムーズな移動確保を町施策の最重要課題と位置付け継続的な取り組みが必要と考えます。

町の渋滞状況を俯瞰的立場で把握しているのはごく一部の方々のようですが、過去のデータから渋滞日の予測や程度、効果ある対応策がある程度確立されていると思われます。①洪水予測日のランク付けを行い、対応内容を公表（見える化）し、町民・来訪者の理解と協



福島浩洋議員

その後の「雁田配水池更新事業計画」の進捗状況は

久保田副町長

改めて事業計画をしっかりと構築してまいります

Q

プロポーザル会議に於いて報告された当初の計画案は、法律も含め基本的にクリアしないといけない所が見受けられ、委員から指摘された専門コンサルタント会社等への依頼は。

きや事前調査の有無の確認がある事が判明し、これまでの計画を全て白紙に戻し改めて更新計画を構築する事にしました。町民の皆様にご迷惑をおかけし、改めてお詫び申し上げます。今後の事業を進めるについては、しっかりと対応の出来るコンサルタント会社等を選定し、その調査結果にもとづき事業案（複数案も）を精査、作成し

町政懇談会等に諮り意見要望をお聞きしてまいります。また、設計施工の発注方式は未定とさせて頂き事業資金や補助金等の時期も踏まえ実施してまいります。



現在の第二浄水場

A

今後コンサルタント会社等へ調査委託など一連の事業を進めていく中で一定の期間が必要。また、必要な資金の事も考慮した上で着工は出来ない判断しました。現在の施設は平成26年度に耐震診断（低区の2池を除き）を実施。外観の仕上げモルタルは各池ともひび割れがみられますが躯体コンクリートは強度が確認され、更に地面に接している直接基礎も支持力や転倒も、ともに安全が確認出来ました。

A

プロポーザル方式による事業者の選定を予定していましたが提示した金額と予算に大きな開きがあることや諸々の手続



予定計画地全体

Q

来期28年度中に着工は可能か。また、現状設備の老朽化対策は大丈夫か。



開発区域の現況



富岡信男議員

千曲川洪水対策への取組みについて

田中総務課長 行動基準づくりを進める

Q 本年9月9日から茨城県では強い雨が続き、9月10日午前零時50分に茨城県常総市の鬼怒川の決壊による越水は、かつて経験をしたことのない津波に匹敵する勢いで急激に水が流れ、多くの人が逃げ遅れるなど多くの被害をもたらしました。改めて早期の避難勧告・避難指示の大切さを感じたところです。

昨年9月会議の一般質問の際、



水害に備えて須高消防協会主催の「水防実技講習会」
(平成27年4月29日小布施総合公園駐車場)

避難勧告・避難指示については、国の指示に基づいて地域防災計画に掲載しているが、実状に即したものにしていいため平成27年4月までには、基準づくりを進めて行きたい。より細やかな具体的な対応ができるよう職員行動マニュアルについても作成したいとの答弁がありました。進捗状況についてお聞かせください。

国土交通省では、水災害が発生

した際に実施すべき対策を具体化して、取り組みを強化するため、平成26年に「水災害に関する防災・減災対策本部」を設置し、それに併せて発災前に取るべき行動計画を時系列で示すタイムラインのについても検討してきています。

タイムラインは、関係者が事前に取り組みを強化するため、誰が「何をやるのか」に着目して時系列で整理したもので、大規模災害が発生することを前提に、平常時から地方自治体や関係機関がタイムラインに沿った具体的な対応を協議し、災害時に実践していくものです。

避難勧告に着目したタイムラインの実践結果を見ますと、平成26年に氾濫水位を超過した河川の区間を有する全国の市町村のうち、避難勧告を発令した市町村の割合は、タイムライン未策定市町村では、33%であったのに対し、タイムライン策定市町村では79%と大きな差がでており、策定市町村では迅速な対応ができたことが分か

ります。

信濃毎日新聞の記事により、長野市と国土交通省千曲川河川事務所は、タイムラインを改訂するための検討会を10月27日に開催したとあります。国は2020年度までに直轄河川のある県内20市町村余に策定を呼び掛けてきており、昨年度長野市と伊那市が試験的に作ったとも伝えてあります。今後小布施町でタイムラインを策定する考えについてお聞かせください。

A 早期の避難勧告・避難指示また、災害初期に職員を必要な部署に配備することは応急対策を迅速・的確に実施していくうえで極めて重要なことと考えています。

避難勧告・指示の基準づくり、職員の行動マニュアル策定が大変遅れていて申し上げたいと思います。現在、他自治体の行動マニュアル等資料収集を行い検討しているところです。ハザードマップの見直しを含め本年度中には策定をして災害時に対応できるようにします。

水害時の事前防災行動計画「タイムライン」策定につきましては、長野市と国土交通省が策定したタイムラインの改訂版を参考にして策定をしていきます。

※タイムライン（防災行動計画）
大規模水災害の発災前から町が迅速で的確な対応をとるためには、いつ、だれが、どのように、何をするかをあらかじめ明確にしておくこと。



関谷明生議員

まち・ひと・しごと創生総合戦略交付金の成果・課題は 平成28年度重点施策と予算措置の考え方は

市村町長

地域消費喚起に役立つ引き続き国の抜本的な経済政策が必要
五つの柱を中心に国の交付率二分の一に一般財源で予算措置を講ずる

Q 地域消費喚起・生活支援型交付金（○福祉灯油購入費助成事業○プレミアム商品券発行事業○住宅リフォーム等促進事業）の成果・課題は。

A 国の経済対策の一貫で行なわれた事業で交付金により金銭的な支援が行われ地域消費喚起になったことは成果だと思います。

一方で実施が一時的なもので全体的に行き渡らないという点では課題があると考えます。全体の景気上昇が望まれることであり、引き続き国による抜本的な経済対策が必要です。

Q 地方創生先行型交付金（○地方版総合戦略策定費○定住促進事業費○起業家誘致事業費○公衆無線通信網整備○官学協働のまちづくり事業費○グローバルコミュニケーション事業費）の成果・課題は。

A この交付金の制度設計と市町村への周知が昨年度の短時間で行われ十分に検討する間もなく実施され、交付金の交付条件が計画策定ということもあり地方の自主性が尊重されたかは疑問もあります。小布施町ではここ2

からの情報発信など全国のモデルとなる事業を実施してきたため交付金を有効に活用出来たと考えています。

Q 地方創生先行型上乗せ交付金（○文化と健康を軸とした交流観光事業○起業セミナー事業○地域の魅力PR事業○地域の未来づくり事業）の進捗は。

A 起業セミナー事業と地域の魅力PR事業の一部は実施していますがその他の事業は未着手です。繰り越すことが出来ないう予算ですので年度内完了に向けて努力していきます。

Q P D C A による効果検証や重要業績評価指標（K P I）の検証方法は。

A K P I は5年後の評価指標として設定されています。が効果検証は1年ごとにするよう

求められています。実施主体は産業界・行政機関教育機関・金融機関・労働団体・メディアから構成する組織とされていますので基本構想審議会での検証をお願いしていきます。また長野県とも相談させていただいてきており第三者機関の方に加わっていただくことも検討しています。

Q 総合戦略の平成28年度重点施策とその予算措置は。

A 「結婚・出産・子育ての環境づくり」「暮らしの安心づくり」「しごとづくり」「心の流れづくり」「ワクワクする地域の魅力づくり」の五つの柱を実現させる事業を実施していきます。国の交付金の交付率が二分の一になり半分は一般財源で町が負担していきます。予算編成の中で早期実施できる事業、交付金活用可能事業を見極めスピード感を持って実施していきます。



若い感性で地方創生を提案する参加者



中村雅代議員

子宮頸がん予防ワクチンの副反応対策は

八代健康福祉課長

副反応者の報告はない。接種希望者にはワクチンの有効性とリスクの説明を十分行っております

Q

子宮頸がん予防ワクチンについて、町では平成22年11月から公費助成が開始され定期接種の対象となった。しかし重篤な副反応報告が相次いだこ

とから厚生労働省は積極的な接種

勧奨を差し控えるよう通知し現在に至る。被害者連絡会が設立され、副反応多発を受け国は定期接種前を含めて救済すると報じている。

①小布施町では副反応発症者の報告はあるか ②治療の手引きの接種者への周知はどのように行うか ③HPには定期接種として掲載されているが除外しないのか ④予防接種に変わる予防の取り組みは

A

副反応者はありません。手引きは医療関係者向けなので厚労省が作成した保護者用・本人用のチラシをお渡しし、ワクチンの有効性とリスクについて十分説明しています。努力義務のある「A類疾病」の予防接種として位置づけは変わらない。予防については、思春期におけ

ストレスチェック制度対応は

田中総務課長

体制の準備を進めます。

Q

厚労省の統計では労災・公務災害での精神疾患が過去最多となり自殺件数、過労死が増加し大きな課題となった。定期的に職員のストレスの状況について検査を行い、本人が自分の健康状態がどうなっているか、ストレス状態を気付かせる制度が本

A

改正された労働安全衛生法生法は、医師・保健師等による職員の心理的な負担の程度を把握するための検査「ストレスチェック」を事業所に義務付けており、常時雇用するすべての職員に一年以内に最低一回実施します。

総括的な実施計画の策定をする担当者や、実際に検査する産業医を選任するなど実施体制の準備を進めます。説明会や講演などで職員に周知し、メンタルヘルス対策や職場改善を図り、職員の体調管理と働きやすい職場づくりに努めます。



※ストレスチェックとは、労働者に質問に答えてもらい、回答結果をもとにストレス状況を把握する質問調査です。

子宮頸がん予防ワクチンの接種を受ける皆さまへ（平成25年6月版）

現在、子宮頸がん予防ワクチンの接種を積極的にはお勧めしていません。接種に当たっては、有効性とリスクを理解した上で受けてください。

子宮頸がん予防ワクチンの有効性とリスクについて、お知らせします。ワクチンの接種は、その有効性と接種による副作用（専門的には「副反応」といいます）が起こるリスクを十分に理解した上で受けるようにしてください。

接種希望者へ説明のチラシ



小林正子議員

まちとしょテラソ 図書購入費は県内で下から2番目、増額を 正規司書が必要・職員の待遇改善を

中島教育長

蔵書充実、職員処遇改善に努めます

Q

①町の図書購入予算は今年度300万円、6年前の三分の一。町民の多様な関心に応える蔵書蓄積には、県内町立図書館の平均年500万円以上が必要。

②図書館法は図書館司書の配置を求めている。蔵書計画と選書住民の資料・情報活用への援助には、正規職員の司書が必要。現在、任期5年の館長と、7名の職員はすべて臨時・嘱託。開館時間は県下で最長、休館日は最小。経験を蓄積できるよう長期安定的な雇用に改めるべきである。専門職能のスキルアップのための研修会に職員を順次派遣するよう。

③図書館入口屋根に雨樋、雪止めが必要との要望が多くあり、通用口、返却ポストの上も同様。

A

①住民の皆様のリクエストにに応じ、より必要性の高い図書を選定に努め、蔵書の充実を図ります。②今まで以上に研修会に参加してスキル向上を図り、正規職員に劣らないサービス

Q

①小布施の図書購入費は県下15町立図書館中14番目。児童の貸出は約4万冊で県下5番目に多いのに購入児童図書は14番目。児童書の充実配慮されるべき。②司書の役割重要。職員のがんばりに甘えて非正規のままではないか。ブラックの危惧さもある。正規化に努力を。③館内でのお話しなどの研修会に、図書館職員が参加できる体制を。

Q

国保税は町民にとって非常に重い負担だ。法定減免されても、全額免除ではない。①国保税を支払ったら生活保護基準を下回ってしまう場合がある。このとき、町の独自施策としてその分を免除するよう求める②子供に對する均等割は、子育て支援からも、育児世代の就農呼び込みのた

負担の重い国保税 町独自の軽減制度を

八代健康福祉課長 特別困難な時は相談に応じます

国保税は町民にとって非常に重い負担だ。法定減免されても、全額免除ではない。①国保税を支払ったら生活保護基準を下回ってしまう場合がある。このとき、町の独自施策としてその分を免除するよう求める②子供に對する均等割は、子育て支援からも、育児世代の就農呼び込みのた

A

①7割減額350世帯、5割減額281世帯、2割減額228世帯、約50%。更なる減免はきびしい。②18歳までの世帯が減額されており、医療費無料にし、医療費負担を軽減している。



まちとしょテラソ キッズコーナー

A

①下から2番脱出、児童図書充実に努力。②正規化すぐには無理だが、処遇改善に努めます。③教育委員会から人を送るなど対応します。

Q

7割軽減でも16,360円の負担。最低年金者にはきつい。

A

特別困難な場合は免除の制度があります。相談に応じます。

小布施橋長寿命化に 塗替えは必須です

畔上建設水道課長
早期実施を県に要請

Q

常総市水害は堤防決壊のいます。①立ヶ花開削の土は下流築堤に使われている。千曲川旧流路部堤防補強に使うとの以前の回答だったが、補強はどうなるのか。②架橋50年に近い鋼橋の小布施橋は、ダンプカーの通行も多く、老朽化が激しい。塗装の劣化や剥離は、鋼材の腐食を早める。長大橋でやすやすと架け替えは無理。長寿命化のために、点検・補修、塗り替えが必要です。

A

①立ヶ花狭窄部解消、押地、埋立てを国交省に要望しています。②前倒しで年度内から小布施橋点検。塗装から10年余経過指摘の塗装剥離もある。塗替えの時期は未定だが、県に早期塗替えを要望していきます。



渡辺建次議員

大人向け健康遊具器具の設置で健康寿命の延伸を

八代健康福祉課長

小布施独自のものも含めて研究していきたい

Q

高齢になると筋力が衰え、転倒などをして骨折する危険が高まる状態をサルコペニア（サルコは筋肉、ペニアは減少を意味する）と呼ばれるそうで、足腰が弱って歩行などが困難になるロコモティブシンドローム（運動器症候群）の一手前の段階のことです。

これまでは、高齢になれば筋肉が衰えるのは仕方がないと諦めることが多かったが、軟骨などとは違い、筋肉は年を取っても鍛えられるそうです。

公園や公会堂等に、筋力トレーニングのための健康遊具（器具）を設置してはどうかという提案です。

A

提案の運動器具の設置は筋力を鍛えロコモ対策に有

効と考えます。最近では健康器具を設置する自治体も増えているので、小布施独自のものも含めて研究していきたい。



健康器具を設置した公園

Q

町内の小中学生の携帯電話やスマートフォン所有状況と使用実態について伺います。

A

これらの機器の所有状況。小学4年生以上327名中68名（20.8%）が所有し、そのうち16名がスマートフォン。フィルタリングは4割です。中学生は294名89名（30%）、そのうちフィルタリングは5割です。

Q

小中学生の家庭学習と読書量、読書推進について伺います。

A

家庭学習時間、小学6年生で、1時間未満が47.7%。2時間未満が31.2%。中学生は、1時間未満が20.4%。2時間未満が49.1%です。ただ中学生の場合、その他に学習塾での勉強があるようです。

Q

長野県内の鉛管使用率は7.94%（47都道府県中、上から24位）と新聞報道されました。小布施町の状況について伺います。

A

量水器から宅内は土地所有者の管理です。水道事業管理者が8年ごとに行う量水器の交換時に、鉛管であることが確認された場合には、所有者負担で修繕をしてもらう旨を伝えていただくよう業者をお願いしています。個別の水質検査については、町での毎月の水質検査に合わせて実施することは可能です。

A

駅舎の空き店舗については、一般質問の通告を頂いた後、現地を確認し、施設管理者である長野電鉄に対応を依頼したところ、現地を確認し対応すると回答を頂き昨日対応を頂いた。駅前の3階建ての空き店舗については、障害者福祉施設併用住宅への用途変更の手続きの際には、外観の変更は行わないと確認をしているが、屋外機の設置について確認はできず、指導はしていない。目隠しや色彩の変更などによる対応は可能ではないかというアドバイスももらった。施主と日程調整しており、今後協力をお願いしている。今後、このような話が出ないよう、相談時や申請時の確認をしっかりと行っていく。



小西和実議員

総合戦略におけるフューチャーセンター、コワーキングスペースの妥当性は 住民のみなさんの理解を深めていく努力をする

西原企画政策課長

Q

コワーキング(Coworking)とは、事務所スペース、会議室、打ち合わせスペースなどを共有しながら独立した仕事を行う共働ワークスタイルを指し、一般的なオフィス環境とは異なり、コワーキングを行う人々は同一の団体には雇われていないことが多い、主に民間が運営していることの多いフューチャーセンターやコワーキングスペースについて、広域行政や県ではない基礎自治体の小布施町が総合戦略に掲げて設置することはふさわしくないという意見を、住民のみなさんから多くお聞かせ頂いている。従って、以下の5点について具体的にどのような計画しているのか。

- ① 設立の目的
 - ② 設立の時期
 - ③ 具体的な事業内容
 - ④ 想定する事業主体となる事業者
 - ⑤ 設置後の効果と展望
- また、フューチャーセンター

A

① 対話を通じて新たなアイデアや問題の解決のため

の事業として文化交流（講演会）、食事を核とした新規事業を行うとあるが、行政がこのような事業の主体となることはふさわしくない。民間事業者への悪影響、そして事業者選定等の際の公平性をどう考えているのか。

Q

小布施駅舎の空き店舗や駅前通りに造られるアパートなどが小布施町の玄関口である小布施駅前の景観を著しく損ねている。行政としてしっかりと指導をして、小布施町らしいまち並みづくりへの協力を強く要請すべきであり、早急に対応を必要としている。

小布施の住民の方からも景観上の苦情を何件か受けており、この件について今後何かしらの対応を速やかに行うべきであると考え、行政として現状をどのように考え、どう対応していくのか。



指導後、破れた網戸や張り紙が撤去されてきれいになった外観

聴文傍感 栗ガ丘小学校6年生

平成27年12月10日、11日に、6年生が授業の一環で小布施町議会12月会議の一般質問を傍聴に来られ、皆さんメモを取りながら真剣に傍聴していました。紙面の都合で、ごく一部ですが感想文を掲載しました。



6年2組の皆さん

6の2 永井 歩花
「議会を見学する」という機会はありませんので見学できて良かった

たです。私が一番印象に残っていることは、「一つのことに出席者全員が話に耳をかたむ

けて、小布施をもっとよりよい町にするために考えていたことです。このおかげで、私は小

布施が好きなんだと思ったからです。その他に、議会での各議員さんの名前の呼び方は、「○君」と言っていたので、前に知った通りだと思いました。納得しました。小布施町議会見学を通じて議会の仕方などがよく分かりました。なるほどと思うこともたくさんあって良かったです。社会の政治の授業が楽しみになりました。これから、良い小布施町

6の2 水橋 麻衣
私は、小布施の議会を見学して、すごいなと思った事がありました。小布施の役場にもあんなに大きな議事室があったなんて知りませんでした。議事室には、町長さんや、役場の人がたくさんいて、びっくりしました。町長さん達は、千曲川の事や、災害がおきた時の事や、小布施町の事を、真剣に、話し合っていて考えたりしていて、とてもすごいと思いました。議会では、私達が、安心して、過ごせるように、考えていて、私は少し、議会に興味を持ちました。もっと、ほかの質問が聞きたいと思いました。

6の2 鶴田 大心
小布施町の議会を見学して、思った事は二つあります。一つ目は、時間制限はどうして質問者だけにあるのか分からない事です。ほかにも同じ時間制限があってもいいと思います。二つ目は、学校の児童会と同じ事をしていてと思います。児童会長や三役のような役割をしている人がいて委員会などの委員さんのような人もいて、児童会に、とても似ていると思いました。

6の2 飯塚 哲朗
今日の議会を見て、一つのことを決めるまでに、大変な会議が開かれていたことがわかりました。会議をやっている時に、質問に対応する人はどんな考えで、気持ちで、やっているかが気になりました。たぶん、未来のことを考えやっているとありますが、よくは、このような場にいたら、少しふるえるような感じではないと思います。ですが、議員さんは堂々としていて、安心できる人たちがたくさんいると思いました。やる時はやる、この人たちが議員で少し安心しました。これから、小布施町が良い方向へいくように、がんばってもらいたいです。



6年1組の皆さん

6の1 跡部 心花
私は、議会を見学して、町のために、会議をひらいて話し合っ

いるとは知りませんでした。最初は、千曲川洪水対策について、話しているのを聞きま

したが難しい言葉がたくさん出てきてよく分かりませんでした。でも、住民を守るために

いろんな話し合いをしているんだなあと思いました。私がもし、ああやって前に出て話すときはきんちようして声が小さくなったり、まちがえたりすると思うけど、うけど、堂々と、ゆっくりはつきりと思いを言っていて、聞きとりやすかったです。私もあんな

6の1 栗原 綱光
初めて議場に入り、勉強になりました。最初は、紙を見てもなにを言っているのか分からなくて、どうしようと思ったけど、話を聞いている途中から、少しずつ分かり、話し合いの、一つ一つが大切なんだと思いました。特に話を聞いたのは、関谷議員の話で、地域創生についての話でした。国からの補助金のことでも分かったのよかったです。

6の1 徳永 小春
11日に議会の見学をし、町長さんをはじめ、いろいろなたくさんの方が、小布施のことをもっとよくしようとして、いろいろ考えてくわしく議会で見学を言合っていることが、よくわかりました。最初に、来た時はよくわからなかったけど、30分間の時間の中で、積極的に発言をしていることがすごいと思いました。町の議員の人たちだけでなく、町民の人たちにも意見を聞くのは、たくさんの方が納得のする答えがあるのでいいと思いました。議会はどのようにやるのかを実際に見れてよかったです。

6の2 中西 空来
私が議会を見学して
すごいと思ったことは、
議員さんたちが住民を

思っ解決しなければ
ならない問題を話し合っ
てくれていることです。
私はタイムラインや災

害のマニュアル作りが
あることを初めて知り
ました。去年や一昨年
のことなどの下調べを
たくさんして

風にアイデアを出し
て決めているんだなあ
と思いました。委員会
みたいだったけどしっ
かりと質問した答えを
明確に言っているのは
とてもすごいと思いま
した。途中までしか見
れなかったけどとても
しくみがわかったので
国会で見たことが復習
的な感じで全てみれた
のでよかったです。町
のためにこんな一生
けん命議会でこんなこ
とをしているのですご
いと思いました。



6年3組の皆さん

質問を出して
いる議員さん
の仕事は大変
だと思っだし、
住民の安全を
何より優先し
ていて、話し
合いの中でも
住民という言
葉が何度も出
てきたので、
やっぱり議会
は大切だと思
いました。

6の3 岩井 鈴佳
見学した時に、私は
学校の委員会に似てい
るなと思いました。な
ぜなら、議長さんは学
校にもいるし、町長さ
んは児童会長に似てい
るし、児童総会の時に
は質問する委員がいる
ので、すごく似ている
なと思いました。でも、
やっぱり議会をやる人



熱心に傍聴する6年生

6の3 市川 綾乃
私は議会を見学して
思った事が三つありま
す。一つは町民の事を

考えてやる事がすばら
しいなと思いました。
何事でも町人の事も考
えて、てい案するのは

6の4 田畑 尚大
ぼくは今日の質疑応
答の中でいじめについ
ての問題が心に残りま
した。理由は、一番身
近な問題だからです。
教育長さんは、いじめ
をなくすための対応は
していると言っていた
ので、ぼくも質問をし
た。議員さんと同じよう
に小布施町の行政や県、
国などの対応について
は、とても納得できま
した。また、その他の
問題についても自分の
意見や質問をしつかり
と問う。答弁も質問者
を納得させられるよう
にくわしく答える。と
いったことは、議員さ
んや代表の方を参考に
して今後の学校の児童
総会などでできたらいい
なと思いました。

6の4 幸保 朋希
ぼくが見学して思っ
たことが、修学旅行で
の国会体験プログラム
と一緒に、やっ
ぱり、気合いの入りが
普通の人よりもちが
うと思います。ぼくの
勝手な予想では、たぶ
んやっぱり、この町を
もっと良くしたい、多
くの来訪者に楽しん
でもらいたいという思
いがふんいきに現れて
いたんだと思いました。
そこで自分だけではな
く他人の事を考えてあ
げてすごいなと思い
ました。それと同時にこ
のクラスにそういう人
がいたら見習いたい
と思うし、いなかったら
自分がそういう人にな
りたいなあと思いま
した。



6年4組の皆さん

とてもありがたい事だ
と思います。二つ目は
議だについてその先
の事や本当にそれでい
いのか？とい
う事をしっか
りと考えてい
て、計画的で
いいと思いま
した。三つ目
はすごくかつ
こいいと思っ
た事です。み
なさんしっか
りとスーツを
キメていて、
呼び方や言い
方がいいね
語でみなさん
冷静だったの
でかつこよ
かったです。
これからもが
んばって下さ
い。

6の4 品橋 美宙
小布施町議会を見学
して、私は、びっくり
したことがあります。
それは、一人の質問に、
制限時間があることで
す。このことを知るま
で私は、質問者は一人
だけで、会議の時間が
終わるまで話し合うと
思っていました。私が
思っていたことと全然
ちがいました。
びっくりしたことが
けでなく、見習いたい
と思うこともありま
した。それは、会議に参
加している人たちが全
員が、静かに話を聞いて
いることです。会議の
前は話している人がい
たけど、一分前になっ
たら、しーんと静まり
かえっていました。
「けじめをつける」と
いうことも勉強になり
ました。